

■山本常朝 思想家。佐賀藩士。武士道に関する談話を藩士田代陣基が筆記して「葉隠」が成立、後世大きな影響。

やまもつつねとも

足舜水帰化・1659＝ 佐賀藩士の子として生まれる。

諸宗寺院法度1665＝ 6歳：七里の道を武者わらじ姿で歩かされたというように、厳しくしつけられた。

酒井忠清大老1666＝ 7歳：

入鉄砲出女令1667＝ 8歳： 藩主鍋島光茂の御側小僧になり、江戸参勤に従う。

足利学校再建1668＝ 9歳：

ジャクシャインの乱 1669＝10歳：父が死去。

東西海運確立1672＝13歳：小々姓となる。

・・・・・・1677＝18歳：

藤十郎登場・1678＝19歳： 元服。御側役・御歌書役を仰せ付けられる。

越後騒動・ 1679＝20歳： (この年、田代陣基が生れる) 仏道を湛然和尚に学び、血脈を授けられる。

徳川綱吉將軍1680＝21歳：

好色一代男・1682＝23歳：結婚。

堀田正俊暗殺1684＝25歳：

・・・・・・1686＝27歳：江戸において書写物御用、のち京都役を命じられたが、下国。

生類憐令始・1687＝28歳：前年の佐賀城下の大火の責任をとって甥が自刃したため、一時御側役を免じられる。

別子銅山始・1691＝32歳：命により父の名を襲名。

生類憐令頂点1695＝36歳：藩主光茂が家督を綱茂に譲り隠居。

萩原勘定奉行1696＝37歳：(この年、田代陣基が藩主綱茂の祐筆役になる) 光茂が宿望する古今伝授を三条西実教に要請するため、京都役を命じられる。

・・・・・・1699＝40歳： 勤めがら神妙によって藩主綱茂より知行125石に仰せ付けられる。

・・・・・・1700＝41歳： 古今伝授一箱を持って佐賀に帰り、病床の光茂に届け喜ばれる。光茂が没し、殉死に代わるものとして出家を願い出て許され、直ちに剃髪する。

松の廊下事件1701＝42歳：次女に婿養子をとる。

赤穂浪士討入1702＝43歳：別に、養子権之丞をとる。

団十郎刺殺・1704＝45歳：

富士宝永噴火1707＝48歳：山本家の子孫のため、父の年譜を書いて権之丞に与える。

汁っけ拘束・1708＝49歳：権之丞のため奉公の心得を書いた「愚見集」をつくる。

徳川綱吉没・1709＝50歳：母が死去。(この年、田代陣基が御側役を免じられる)

・・・・・・1710＝51歳：*黒土原の草庵に初めて訪れた田代陣基の願いで談話を始め、陣基が筆記して「葉隠」の稿を起こす。

和漢三才図会1713＝54歳：

絵島事件・ 1714＝55歳：神代主膳(のちの鍋島宗茂)のため、領主としての修養書「書置」を著す。

国姓爺合戦・1715＝56歳：権之丞のため「餞別」を書く。「書置」を神代主膳に献上。

徳川吉宗將軍1716＝57歳：*「葉隠」が脱稿する。

「葉隠」の間書一・二は「武士道と云は死ぬ事と見付たり」という彼の反儒教的な武士道論を述べたもの。

・・・・・・1719＝60歳： 没した。